



3DEXPERIENCE®

展開ガイド

DraftSight 2025



目次

概要	3
システムおよび展開の要件	4
ライセンスおよび管理者権限の要件	5
一般要件	6
DraftSight 展開ウィザード	7
展開イメージの作成	7

概要

このドキュメントでは、DraftSight を複数のユーザーに展開する手順について説明します。展開では、各コンピュータで DraftSight をインストールする必要はありません。

DraftSight 展開ウィザードは、DraftSight Enterprise および DraftSight Enterprise Plus バージョンのみを展開します。ウィザードはアプリケーションのみを展開し、DraftSight で構成されるサポートファイル、カスタマイズ、ユーザー プロファイル、その他のサポート ファイルやファイルパスは含まれません。バージョンを更新する場合は、展開前にカスタマイズとファイルをバックアップしてください。

DraftSight 展開ウィザードを使用すると、DraftSight を複数のユーザーに展開できます。ユーザーが各コンピュータで個別にインストールを実行する必要はありません。ウィザードの指示に従うことで実行可能プログラム ファイルまたは展開イメージが作成され、クライアント コンピュータにインストールが展開されます。ユーザーがソフトウェアをインストールするには、電子メール メッセージに記載されたインストール ファイルへのリンクをクリックします。

システムおよび展開の要件

DraftSight を展開する前に、次の操作を実行します。

- License Manager を構成し、有効な Dassault Systèmes License Server (DSLS) ライセンス ファイルを登録します。

SolidNetWork License (SNL) Manager を使用する場合は、アクティブな DraftSight Enterprise または DraftSight Enterprise Plus のシリアル番号を使用します。

- クライアント コンピュータに License Manager をインストールします。ライセンス サーバー コンピュータで展開ウィザードを実行する必要はありません。

現在のバージョンの DraftSight のシステム要件の詳細については、[システム要件 \(System Requirements\)](#) を参照してください。

DraftSight 2021 以降では、Windows® 7、8.1、32 ビット オペレーティング システムをサポートしていません。

ライセンスおよび管理者権限の要件

ライセンスの要件

SNL または DSLS を使用する DraftSight 展開ウィザードを使用できます。DraftSight 2025 のライセンスを取得するには、次のバージョンの License Manager が必要です。

- SolidNetWork License Manager Server 2025 SP0 以降
- Dassault Systèmes License Server R2025x 以降

DraftSight のバージョンと同じかそれ以上のバージョンの SNL または DSLS サーバーを使用してください。

管理者権限の要件

DraftSight をインストールするには、次のものがが必要です。

- 管理者権限
- 展開パッケージが含まれるネットワーク共有フォルダへのアクセス権
- ローカル コンピュータでインストールを実行する権限

一般要件

DraftSight をインストールする前に、次の点を検討してください。

- インストールに必要なワークステーションの数
- ライセンス数
- DraftSight システムの要件に対するクライアント コンピュータの適合性
- オペレーティング システムおよびデバイス ドライバの状況
- クライアント コンピュータに必要なライセンス情報の入手可能性
- セキュリティまたはネットワークの設定において必要な例外
- クライアント コンピュータおよびユーザーへのアクセス性を含む、配布用の展開パッケージのネットワーク ロケーションの特定
- 最新のバージョンの DraftSight のインストール

システムおよびソフトウェア要件

インストールするには、以下があることを確認してください。

- DraftSight のインストール メディア
- 有効な DraftSight Enterprise または DraftSight Plus のシリアル番号またはライセンス ファイル
- ライセンス サーバーの名前とポート番号

DraftSight 展開ウィザード

DraftSight 展開ウィザードを使用すると、DraftSight インストール ソフトウェアを複数のワークステーションやユーザーにブロードキャストできます。

ウィザードでは、次の操作を実行できます。

- MSI アドミニストレーティブ イメージを作成します。
- DraftSight インストール パスを指定します。
- ライセンス サーバー名とポート番号を配布します。
- インストールを実行するプログラム ファイルへのリンクを作成します。

展開イメージの作成

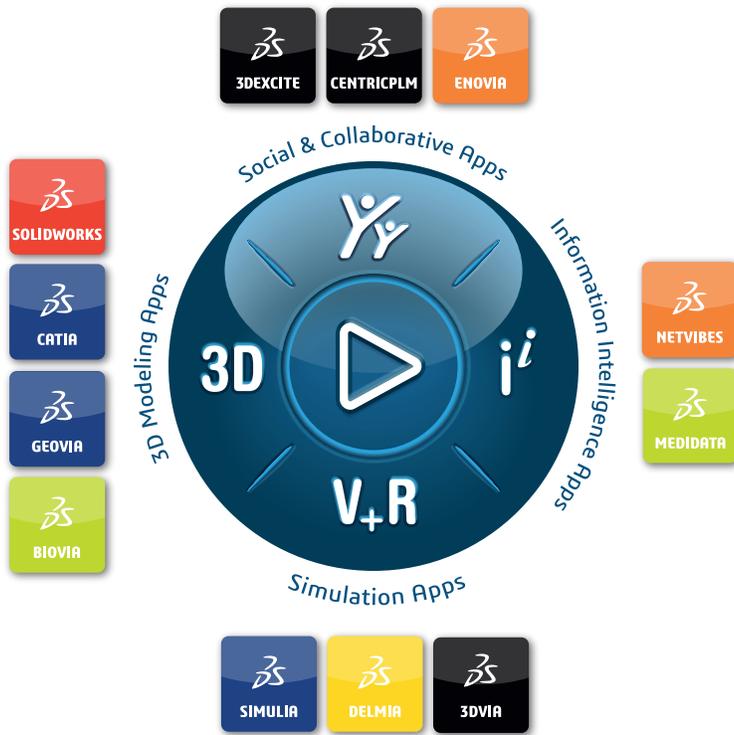
DraftSight 代理店からお客様が受け取った電子メールには、DraftSight 展開ウィザードをダウンロードするためのリンクが含まれています。

インストールを実行するには、このリンクをクリックする必要があります。

展開イメージを作成するには、次の操作を実行します。

1. DraftSightDeploymentWizard ファイルをローカル フォルダに解凍し、**OK** をクリックします。
デフォルトの場所は C:\swdist\DraftSightDeploymentWizard です。
DraftSight 展開ウィザード (DraftSight Deployment Wizard) ダイアログ ボックスが表示されます。
2. オプション: ようこそ (Welcome) タブで次へ (**Next**) をクリックします。
3. 展開オプション (Deployment Options) タブで、次を入力します。
 - a) **DraftSight インストーラ ロケーション (DraftSight Installer Location)** に、DraftSight インストール メディアへのパスを入力します。
 - b) **ネットワーク共有ロケーション (Network Share Location)** で、ネットワーク上の共有フォルダを指定します。
このフォルダには、ウィザードによって作成される展開イメージが格納されます。このフォルダには、すべてのユーザーがアクセスできる必要があります。
 - c) **DraftSight インストール パス (DraftSight Installation Path)** では、デフォルト (**Default**) の選択のままにします。
デフォルトのパスは C:\Program Files\Dassault Systemes\DraftSight です。
ユーザー定義 (User Defined) を選択して、フォルダの場所に移動できます。

4. サーバー設定 (Server Setup) タブで、次の操作を実行します。
 - a) **SolidNetWork** ライセンス (**SolidNetWork License**) または **Dassault Systemes License Server** を選択します。
 - b) **サーバー タイプ (Server Type)** で、**単一 (Single)**、**クラスター サーバー (Cluster Server)**、または **Managed DSLS** を選択します。
 - c) **サーバー名 (Server Name)** を入力します。
ウィザードは、ライセンス タイプに基づいてポート番号を追加します。
5. **次へ (Next)** をクリックします。
概要 (Summary) タブに、展開イメージの情報と指定内容が表示されます。
6. 概要の詳細を確認し、**完了 (Finish)** をクリックします。
DraftSight 展開ウィザードが展開イメージ パッケージの作成を開始します。プロセスが完了したら、電子メールで実行可能プログラム ファイルへのリンクを送信できます。
7. **電子メールの送信 (Send Email)** をクリックします。
DraftSight を必要とするユーザーに送信できる電子メール メッセージが表示されます。



Our **3DEXPERIENCE®** platform powers our brand applications, serving 12 industries, and provides a rich portfolio of industry solution experiences.

Dassault Systèmes, the **3DEXPERIENCE** Company, is a catalyst for human progress. We provide business and people with collaborative virtual environments to imagine sustainable innovations. By creating virtual twin experiences of the real world with our **3DEXPERIENCE** platform and applications, our customers can redefine the creation, production and life-cycle-management processes of their offer and thus have a meaningful impact to make the world more sustainable. The beauty of the Experience Economy is that it is a human-centered economy for the benefit of all –consumers, patients and citizens.

Dassault Systèmes brings value to more than 300,000 customers of all sizes, in all industries, in more than 150 countries. For more information, visit www.3ds.com.

Europe/Middle East/Africa
 Dassault Systèmes
 10, rue Marcel Dassault
 CS 40501
 78946 Vélizy-Villacoublay Cedex
 France

Asia-Pacific
 Dassault Systèmes K.K.
 ThinkPark Tower
 2-1-1 Osaki, Shinagawa-ku,
 Tokyo 141-6020
 Japan

Americas
 Dassault Systèmes
 175 Wyman Street
 Waltham, Massachusetts
 02451-1223
 USA

DASSAULT SYSTEMES | The **3DEXPERIENCE®** Company

©2024 Dassault Systèmes. All rights reserved. 3DEXPERIENCE, the 3DS logo, the Compass icon, IPWE, 3DEXCITE, 3DVIA, BIOVIA, CATIA, CENTRIC PLM, DELMIA, ENOVIA, GEOVIA, MEDIDATA, NETVIBES, OUTSCALE, SIMULIA and SOLIDWORKS are commercial trademarks or registered trademarks of Dassault Systèmes, a European company, (Societas Europaea) incorporated under French law, and registered with the Versailles trade and companies registry under number 322 306 440, or its subsidiaries in the United States and/or other countries.